

令和5年度 軽金属学会東海支部 軽金属支部セミナー

ミルフィーユ構造材料開発の現状

日時：令和6年2月5日(月) 14:00~16:20

場所：名古屋工業大学 4号館1階ホール

(名古屋市昭和区御器所町)

主催：(一社)軽金属学会東海支部

協賛(予定)：日本金属学会・日本鉄鋼協会東海支部、日本塑性加工学会東海支部、  
名古屋工業大学研究協力会、(公財)名古屋産業振興公社

内容：「ミルフィーユ構造」とは、ミクروسケールで、原子同士が強く結合した硬質層と、比較的弱く結合した軟質層との積層構造のことで、パイ生地層(硬質層)とクリーム層(軟質層)が積層した「ミルフィーユ洋菓子」に例えたものです。「ミルフィーユ構造」を有するマグネシウム合金はいち早く注目され研究が進んできました。マグネシウム合金で発現する「キンク強化」は、マグネシウム合金のみならず、「ミルフィーユ構造」を有する金属・高分子・セラミックス材料で広く発現し、これらの材料の産業応用への期待が高まっています。そこで、本セミナーでは、2名の講師をお招きし、ミルフィーユ構造材料の基礎から開発の現状まで分かりやすく紹介して頂きます。

ご多忙中とは存じますが、ぜひご参加下さいますようお願い申し上げます。

プログラム：

14:00-14:05 開会挨拶 軽金属学会東海支部

14:05-15:05 「Mg, Al, Ti基各種ミルフィーユ材料開発の現状, LPSO相への再展開」  
名古屋工業大学大学院工学研究科

教授 萩原 幸司 氏

15:05-15:15 休憩 10分

15:15-16:15 「金属系ミルフィーユ構造における溶質クラスター形成と  
塑性変形の原子論的モデリング」

名古屋大学大学院工学研究科

教授 君塚 肇 氏

16:15-16:20 閉会

定員：100名

参加費：無料

申込方法：令和6年1月29日(月)までに下記申込フォームより

お申し込みください。

<https://forms.gle/79VTRN5t4Hdd4j4Q7>

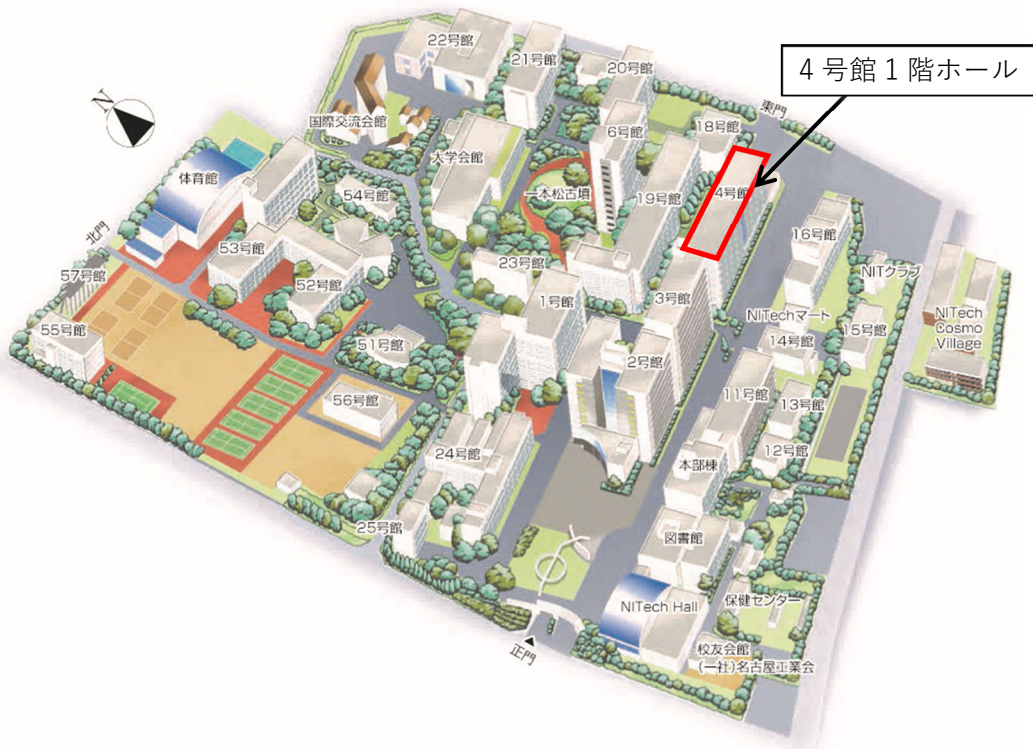
申込フォームが利用できない方は、「軽金属東海支部セミナー」と題記し、必要事項(お名前、会社名、部署名、所属団体名、連絡先(TelまたはE-mail))をご記入のうえ、電子メールにてお申し込みください。

※ご記入いただいた個人情報は、参加者への連絡・講師への情報提供などのセミナー目的以外には使用いたしません。



申込・問合せ先：軽金属学会東海支部 セミナー担当 E-Mail: keikin.tokai.semi2023@gmail.com

## 会場案内



JR 東海	中央本線 鶴舞駅下車 (名大病院口から東へ約 400m)
地下鉄	鶴舞線 鶴舞駅下車 (4番出口から東へ約 500m)
	桜通線 吹上駅下車 (5番出口から西へ約 900m)
市バス	栄 18 名大病院下車 (東へ約 200m)
	昭和巡回 名大病院下車 (東へ約 200m)